

成績評価とGPA制度

学校法人誠和学院 日本工科大学校

1 趣 旨

本学で実施する学修評価基準の明確化や厳格な成績評価の実現に寄与するとともに、学生の学修意欲の増進や教員による適切な履修指導を促進するため、Grade Point Average（以下「GPA」という）制度を導入する。

2 制度概要

GPA制度とは、成績評価方法で個々の学生の学修到達度の指標となる数値で、具体的には、履修登録した授業科目の成績評価をGrade Point（以下「GP」という）に置き換え、当該科目の単位数を乗じた値を履修登録した全科目について総計し、その値を履修登録した総単位数で除して算出した平均値を指標とするもの。

(1) GPへの置き換え

素点	評価	GP
80～100	優	4
70～79	良	3
60～69	可	2
60未満	履修認定	1
出席不足・学習活動の不足	不可	0

(2) GPAの計算式

累積GPA =
$$\frac{\text{(履修登録した科目のGP} \times \text{当該科目の単位数) の卒業までの総和}}{\text{卒業までに履修登録した科目の総単位数}}$$

学期GPA =
$$\frac{\text{(履修登録した科目のGP} \times \text{当該科目の単位数) の学期の総和}}{\text{学期に履修登録した科目の総単位数}}$$

3 GPA値の取扱

- (1)成績表には、学期GPA、累積GPAを記載します。
- (2)GPAが2.0未満の場合は、特別指導を行います。
- (3)卒業時の褒章等の参考資料として取り扱います。
- (4)成績証明書には、特に必要がある場合を除き、記載しません。